



イベントでは外国料理作りも体験できます

国際化は身近なところから

22日から かしわ国際交流ウィーク

国際交流の第一歩に……。柏市国際交流協会では、10月22日(金)から27日(水)にかけて、アミュゼ柏で「かしわ国際交流ウィーク'99」を行います。聞いてみよう、触れてみよう、行ってみよう。この機会に、身近な国際交流をぜひ体験してください。

柏市では、「国際理解と平和なまちづくり」を提唱し、昭和48年にアメリカのカリフォルニア州トランス市と姉妹都市を提携したのを皮切りに、昭和58年には中国の承德市と平成3年にはグアムと友好都市関係を結びました。

これら三都市とは、青少年の派遣・受け入れや使節団の相互派遣を行っています。また、トランス市英語講師の市立柏高校や市内小・中学校への派遣、承德市からの各種視察団の受け入れや友誼(ぎ)林(友好の森)の整備、ミスグアムの柏まつりへの参加など、さまざまな交流を行っています。

一方、市内に住む外国人も多くなり、さまざまな国の人をよく見かけるようになりました。市では、五カ国語による生活ガイドの配布、外国人相談窓口の設置などを通じ、在住外国人への情報提供の充実に努めています。さらに、言葉や文化、生活面での支援や交流機会を提供する市民の皆さんの活動を通して、在住外国人の皆さんと地域社会とのかかわりも増えてきました。

柏市では、姉妹・友好都市交流や在住外国人を対象とした事業などを柏市国際交流協会でも行っています。「かしわ国際交流ウィーク'99」では、国際交流協会が行っている活動の様子を紹介します。楽しい催しがありますので、ぜひご来場ください。

国際交流協会の活動

民間国際交流組織として活動してきたトランス・承德・グアムの各交流委員会が統合し、平成4年6月に設立されたのが国際交流協会です。

かしわ国際交流ウィーク'99

～見てみよう 聞いてみよう 触れてみよう～

〈展示コーナー〉10月22日(金)～27日(水)
国際交流協会の活動をパネルやビデオなどで紹介します。いずれも午前10時～午後5時(27日は午後3時)

姉妹・友好都市コーナー
柏市の姉妹都市のトランス市、友好都市の承德市・グアムとの交流を紹介します。3都市にちなんだ品々の展示も行います。

日本語おもしろサロンコーナー
活動の様子をスタッフと外国人参加者が民族衣装で紹介。台湾茶もあり。

学校派遣ボランティアコーナー
市内の小・中学校に通う外国人児童・生徒たちの作文や各国の絵本などを展示します。

〈イベント〉10月24日(日)

午前10時～10時半
午後2時～2時半
午前10時半～正午

姉妹・友好都市派遣青少年報告会(2回)
現地での交流体験を報告します。

国際理解講座「フレンドシップタイム」
アルゼンチン出身の在住外国人のかたとを迎え、出身国のお話や日本の印象を伺います。

世界の料理教室(3回)
在住外国人講師を迎えた料理教室。当日に受け付け。各回先着20人。費用は無料。
①ベトナム風お好み焼き＝午前11時
②タコス(メキシコ)＝午後0時半
③フィリピンのトロピカルフルーツデザート＝午後2時

午後1時～3時15分

日本語スピーチ発表会
「みんなで話そう日本語で」
東葛地域の国際交流協会の日本語教室で、日本語を学んでいるかたによる日本語スピーチ交流会
お茶を飲みながらのふれあいタイム。各国語による「はらぺこあおむし」のお話、じゃんけんゲーム、マカレナダンスなど。
※会場はアミュゼ柏。入場無料。車での来場はご遠慮を

午後3時半～5時

学校で日本語を指導
学校派遣ボランティア
中山 景子さん
(豊上町在住)



最初は日本語で自分の名前しか言えない子も、人形・絵本・ジェスチャーなどを使って一対一で教えていくうちに、日常会話ができるようになり、ボランティアは現在十九人。まだまだ足りないのが現状です。興味のあるかたは、協会へご連絡ください。24日の交流会では、各国の言葉を使ったゲームや紙芝居をします。作文や絵等も展示していますので、ぜひご覧ください。

まな年中行事への参加を通して、日本に対する理解を深めてもらいます。

《交流事業》
姉妹・友好都市との青少年交換派遣事業では、ホームステイや受け入れをする際に多くのボランティアがかかわっています。その他、ニューイヤースパーティーなどの手作りの交流会を開くほか、柏まつりにも参加しています。

《国際理解事業など》
気軽に家庭でできる海外の料理を紹介する「世界の料理教室」、ゲストに外国人を迎え、母国の紹介や文化の違いによる考え方の違いなどについて話してもらう「フレンドシップタイム」、英会話講座などを行っています。

支援事業
在任外国人の日本語の習得などを手伝うもので、いずれも協会のボランティア講師が行っています。

◎日本語教室
月曜日と金曜日の週二回、寺島文化会館で行っています。日本語の習熟度によってクラス分けをし、レベルに合わせて授業を行っています。

◎学校派遣ボランティア
市内の小・中学校に通う外国人の児童・生徒に対して、日本語を教えています。国語の授業などの時間を使い、少人数制で指導しています。また、子どもたちの精神面でのケアをすることに、学校生活に早く慣れてもらうことにも力を入れています。

◎日本語おもしろサロン
在住外国人が日本の文化・生活習慣に触れながら、日本語を学びます。生け花・茶道・着付けなどの体験やさまざまな国際交流室内柏市国際交流協会事務局

会員になるには
国際交流協会は、市内在住・在勤・在学のかたなら、どなたでも入会することができます。申し込み方法など、詳しくは国際交流協会事務局へお問い合わせください。

応援と交通規制にご協力を

第5回手賀沼エコマラソン

10月31日(日)午前10時から、第5回手賀沼エコマラソンが行われます。今年7,000人のランナーがハーフマラソンに挑戦します。熱い声援をよろしくお願いします。なお、上位入賞者は、柏市のホームページ「かしわシティネット」(アドレスは欄外)でお知らせします。

また、当日はコース周辺で車両の通行が規制されます。ご協力をお願いします。

規制時間 柏～我孫子方面＝午前9時半～11時半
柏～沼南町方面＝午前10時～午後0時半

コース 別図のとおり



手賀沼エコマラソン実行委員会事務局 ☎67-8345・体育課

* 主な内容 *

- 公文書公開見直しを答申／さわやかサービス案内会 … P 2
- 住民福祉大会
- 農業公園・農協まつり／就学時健康診断 … P 3
- 特集「柏市の救急医療システム」 … P 4～5
- 情報館(講座・講演、お知らせ、催し、こどもの広場ほか) … P 6～7
- 人・街・緑(フォトニュース)／芹沢銈介の世界／おとなりさん … P 8

市の説明責務の明示など

公文書公開見直しを答申

昨年12月に市長から諮問を受けた。市の公文書公開制度の全面的な見直しを行ってきた柏市公文書公開審査会は、9月29日に「公文書公開制度の見直しについて」の答申を行いました。

公文書公開制度は、市が管理する公文書を市民の皆さんの求めに応じて公開するものです。この制度の基本となつて

いる公文書公開条例は、平成元年に制定され、施行から十年がたちました。そこで、より時代に合った制度にするため、公文書公開審査会による見直しが行われてきました。

審査会では、市民の皆さんの意見を審議の参考にするため、今年4月にはそれまでの審議状況を中間報告として取りまとめ公表したほか、郵送やファクスなどによる意見の募集や公聴会を行いました。

その結果、十四件の意見が寄せられ、公聴会では個人五人と一団体が公述を行いました。これらの公述や募集により寄せられた主な意見は、次のとおりです。

- ・制度の目的に「知る権利」「説明責任」を入れるべき
- ・制度を実施する機関に議会を含めるべき
- ・現在、請求することのできない市民以外からの請求も認めるべき
- ・コピー料金の実費支払いができるだけ安くすべき

今回、審査会から提出された答申では、諮問のあった見直し項目について、皆さんの意見を参考に、審査会の意見がまとめられています。

答申の主な内容は、次のとおりです。また、詳しくは行政資料室(市役所第二庁舎一

階)や各近隣センターのほか、市のホームページ「かしわ」ティネット(アドレスは一面下欄外)でもご覧いただけます。

なお、市では、この答申を受けて新しい条例案の作成などの作業を進めていきます。

- ①公開性の向上
- ②制度を実施する機関、請求権者(公開を請求できるか)と対象となる公文書の拡大により、量的な公開性の向上とともに、公開しないことのできる情報を限定したり、その基準を明らかにし、質的な公開性の向上を図ること
- ③プライバシーの保護
- ④プライバシーを保護するための目的規定に「市民の知る権利」「市の説明責務」「市民による市政への参加の充実」の概念を明記すること
- ⑤非公開情報
- ⑥「国等関係情報」と「合議制機関等情報」を廃止するほか、他の非公開情報について

制度を実施する機関、請求権者(公開を請求できるか)と対象となる公文書の拡大により、量的な公開性の向上とともに、公開しないことのできる情報を限定したり、その基準を明らかにし、質的な公開性の向上を図ること

③プライバシーの保護

④プライバシーを保護するための目的規定に「市民の知る権利」「市の説明責務」「市民による市政への参加の充実」の概念を明記すること

⑤非公開情報

⑥「国等関係情報」と「合議制機関等情報」を廃止するほか、他の非公開情報について

また今年、来年4月から始まる介護保険制度を間近に



公文書公開審査会会長から答申を受ける本多市長

柏市福祉公社の「さわやかサービス」をご存じですか。多くのかたに、「さわやかサービス」を知っていただくために、案内会を行います。

■さわやかサービス案内会日程表

とき	ところ	時間
10月29日(金)	増尾近隣センター	午後2時～3時
11月2日(火)	布施近隣センター	
4日(休)	高田近隣センター	
5日(金)	アミュゼ柏	

家事や介護といったサービスを受ける利用会員となつていただきます。また、利用会員参加は自由です。サービスを利用したいかたばかりでなく、介護などに興味のあるかたも、ぜひ、ご来場ください。

案内会の当日は、ホームページサービスのビデオ上映、福祉公社の説明なども行われます。

費用 無料
申し込み 当日、会場へ直接
柏市福祉公社 62-25

介護や家事を助け合い

さわやかサービス案内会

柏市福祉公社の「さわやかサービス」をご存じですか。多くのかたに、「さわやかサービス」を知っていただくために、案内会を行います。

家事や介護といったサービスを受ける利用会員となつていただきます。また、利用会員参加は自由です。サービスを利用したいかたばかりでなく、介護などに興味のあるかたも、ぜひ、ご来場ください。

案内会の当日は、ホームページサービスのビデオ上映、福祉公社の説明なども行われます。

費用 無料
申し込み 当日、会場へ直接
柏市福祉公社 62-25

工事にご協力を

柏駅東口にエレベーター
お年寄りや障害者のかたが利用しやすいよう、柏駅東口のダブルデッキにエレベーターを設置する工事を行います。期間は10月20日～来年3月31日の予定です。

工事期間中は、ご迷惑をおかけしますが、皆様のご協力をお願いします。

柏市教育委員会では、9月30日で任期満了となった伊藤守教育委員長が退任しました。これに代わり、10月5日付け

柏市教育委員会では、9月30日で任期満了となった伊藤守教育委員長が退任しました。これに代わり、10月5日付け

柏市教育委員会では、9月30日で任期満了となった伊藤守教育委員長が退任しました。これに代わり、10月5日付け

柏市教育委員会では、9月30日で任期満了となった伊藤守教育委員長が退任しました。これに代わり、10月5日付け

柏市教育委員会では、9月30日で任期満了となった伊藤守教育委員長が退任しました。これに代わり、10月5日付け

柏市教育委員会では、9月30日で任期満了となった伊藤守教育委員長が退任しました。これに代わり、10月5日付け

もっと介護を知ろう

住民福祉大会 福祉功労者表彰と記念講演

住民福祉大会は、地域の福祉の発展に貢献された市民のかたがたへ感謝と敬意を表すために行われているもので、毎年、表彰を行っています。

また今年、来年4月から始まる介護保険制度を間近に

柏市福祉大会は、地域の福祉の発展に貢献された市民のかたがたへ感謝と敬意を表すために行われているもので、毎年、表彰を行っています。

だれでも気軽にニュースポーツを

市民スポーツの集い

とき 11月14日(日)午前9時～正午※各会場30分前から受け付け。荒天の場合はショートテニスだけを行い、グラウンドゴルフは11月21日(日)に延期

園体育課

市職員(技術員)を募集

職種 技術員
職対 昭和39年4月2日以降に生まれた、大型自動車運転免許を取得しているか、平成12年4月1日までに取得する見込みのかた、2人程度

園人事課

実りの秋・味覚の秋です

農業公園・農協まつり

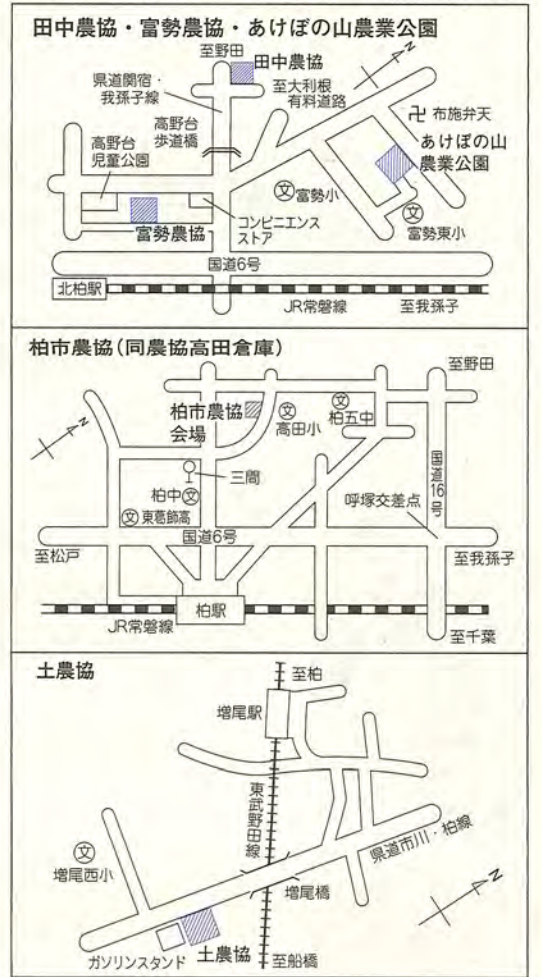


いろいろな産品があって迷っちゃう

秋は実りの季節。今年は天候にも恵まれ、市内でもあちらこちらで豊作の声が聞かれます。そんな実りの秋を満喫できる農業公園まつりと農協まつりが、今年も行われます。

農業公園まつりはあけぼの山農業公園で、農協まつりは市内四つの農業協同組合で行われます(別図1参照)。各会場では、野菜・花の販売や各種イベントがもりだくさん。皆さん、ぜひお出かけください。

■図1 農業公園・農協まつり会場案内図



来年4月、小学校へ入学するお子さんを対象に、健康診断を行います。該当するお子さんの保護者のかたへは、10月20日(水)ごろに健康診断の通知書を送ります。届かない場合は、学校保健課へご連絡ください。また、国立・私立の小学校に入学する予定のかたや健康診断日以降に転居・転出を予定しているかた、外国籍をお持ちのお子さんで市内の小学校へ入学を希望するかたも、通知された学校で受診してください。

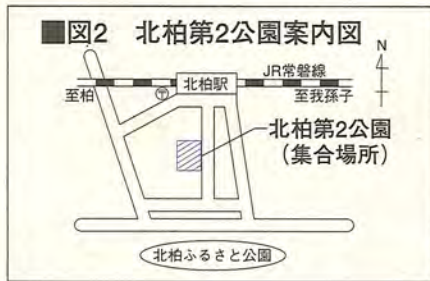
■平成12年度入学予定児童健康診断の日程

学校名	実施日	受付時間
柏一小	11月15日(月)	午後1時~1時半
柏二小	18日(木)	午後0時半~0時50分
柏三小	19日(金)	午後0時半~0時50分
柏四小	11日(木)	午後1時~1時20分
柏五小	16日(火)	午後0時半~1時
柏六小	5日(金)	午後1時~1時20分
柏七小	10日(水)	午後0時45分~1時
柏八小	9日(火)	午後1時~1時半
光ヶ丘小	17日(水)	午後1時~1時半
中原小	2日(火)	午後0時半~1時
酒井根小	9日(火)	午後1時~1時半
酒井根東小	11日(木)	午後1時~1時20分
酒井根西小	12日(金)	午後1時10分~1時半
土南部小	25日(木)	午後0時40分~1時
逆井小	10日(水)	午後0時45分~1時15分
土小	9日(火)	午後1時~1時半
増尾西小	5日(金)	午後1時~1時半
藤心小	5日(金)	午後0時半~1時
名戸ヶ谷小	16日(火)	午後0時半~0時50分
富勢小	11日(木)	午後0時45分~1時15分
富勢西小	15日(月)	午後1時~1時20分
富勢東小	12日(金)	午後1時~1時20分
田中小	4日(木)	午後1時~1時20分
花野井小	17日(水)	午後0時半~1時
田中北小	12日(金)	午後1時~1時10分
西原小	10日(水)	午後0時半~1時
旭小	8日(月)	午後0時50分~1時10分
旭東小	8日(月)	午後0時半~0時50分
高田小	19日(金)	午後0時50分~1時15分
豊小	12日(金)	午後1時~1時20分
松葉一小	9日(火)	午後0時半~1時
松葉二小	18日(木)	午後0時15分~1時15分
十余二小	26日(金)	午後1時~1時半

来春入学のお子さんへ 各学校で健康診断

対象 平成5年4月2日〜
とき・ところ 別表のとおり
学校保健課

平成6年4月1日に生まれたかた
注意 ①昼食をすませ、時間までに各小学校へ②受診しやすい服装で③車での来校は遠慮ください
④学校保健課
集合場所 北柏第二公園
(北柏駅から徒歩五分・別図)



農業公園まつり
◎あけぼの山農業公園 33-8877 (布施二〇〇五)
とき 10月24日(日) 午前10時~午後3時半
内容 野菜・花の販売、ふるさと交流都市(福島県只見町・青森県柏村)による特産品の展示・即売、「柏舎」の産品「かしわ工房」の販売、ステージイベント&アトラクションなど
◎田中農協 31-4141 (大室二〇九五)
とき 11月3日(水) 午前10時~午後4時
内容 野菜・植木の即売、各種模擬店など
◎土農協 72-0111 (増尾一九)
とき 11月3日(水) 午前10時~午後3時
内容 野菜の即売、各種模擬店など

今年で十七回目を迎える手賀沼クリーンピクニックは、沼周辺を歩き、清掃しながら、手賀沼を見たり知ったりすることで、浄化への理解を深めることを目的に始まりました。最近では、手賀沼エコマラソンや、手賀沼ふれあいウォークなど、沼周辺でのイベントが数多く行われ、以前よりも市民の皆さんが気軽に手賀沼に親しめるようになりました。そこで、手賀沼クリーンピクニックは今年でその役目を終え、最終回を迎えることになりました。もう一度、手賀沼を再確認するために、参加してみませんか。清掃のほか、手賀沼の船上見学も行います。
とき 10月24日(日) 午前9時~正午※雨天中止
集合場所 北柏第二公園
(北柏駅から徒歩五分・別図)

手賀沼を見直そう クリーンピクニック

2参考
コース ①南岸コース 北柏第二公園(集合)~北柏橋~柏舎公園~戸張下(乗船)~手賀沼公園~戸張下(解散) ②北岸コース 北柏第二公園(集合)~北柏ふるさと公園~手賀沼公園(乗船)~戸張下~手賀沼公園(解散) ※両コースとも約三キロメートル。乗船・下船は手賀沼公園と戸張下のどちらでもできます。
費用 無料
申し込み 当日、会場へ直接
注意 ①車での来場は遠慮ください②運動靴・タオルなどを用意し、清掃作業のできる服装で③こみは乗船場所で分別回収します
④環境保全課 63-442

秋のつるかめピクニック

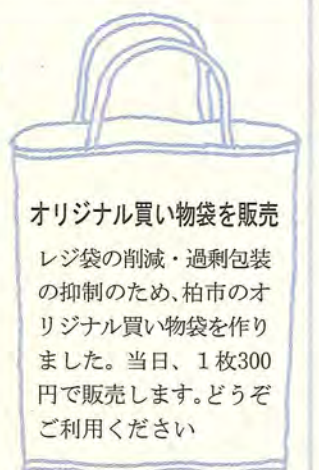
とき 11月10日(水)午前10時~午後3時※雨天の場合は、11日(木)か16日(火)に延期
対象 市内在住の65歳以上のかた、75人
コース 豊四季駅(集合)~こんぶくろ池~江戸川台駅※約10キロメートル
費用 無料(集合場所までの交通費は自己負担)
用意する物 昼食



申し込み 往復はがきに、「つるかめピクニック参加希望」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号・緊急連絡先の電話番号と返信面のあて先を書いて、〒277-0005 柏市柏5丁目8-12 柏市社会福祉協議会へ、10月25日(月)までに郵送で(必着) ※応募者多数の場合は抽選
柏市社会福祉協議会 ☎63-9001

清掃工場楽しい1日を 環境フェスタ

とき 10月17日(日)午前10時~午後2時※雨天中止
ところ 柏市清掃工場(船戸山高野)
内容 フリーマーケット、リサイクル家具大抽選会、スプレー缶ガス抜き体験、清掃工場探検ツアー、地球にやさしい車の展示、似顔絵コーナー、紙すきをやってみよう、県立柏高校出身者による柏打撃楽団・地元保育園の演奏など
クリーン推進課
当日は清掃工場 ☎31-7900



⑤救急車の利用は



救急車を呼ぶのはどんなときでしょう。「いざ」となると救急車を呼ぶべきかどうか迷ってしまいます。そこで、救急車の利用方法を考えてみましょう。

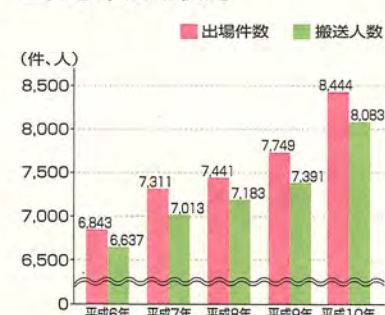
まず、救急車の利用状況を見てみると、平成10年度の救急車の出場件数は8,444

件、1日当たり約23件となっています。グラフ(別図)のように出場件数や搬送人数は年々増えています。しかし、中には救急車の必要でない場合もかなり多く含まれています。こうしたことが続くと、本当に急を要するときに救急業務に支障をきたしてしまいます。

そこで、私たちにできることを考えてみましょう。まず、持病のあるかたや病気がちのかたは、主治医との休診時の連絡方法を確認しておきましょう。また、小さな子どものいる家庭では、急な発熱やひきつけを起こした場合の対応方法などを小児科医からきちんと教わっておきましょう。

日ごろから、こうした準備をしっかりと行っておけば、「いざ」というときでも決して慌てることはありません。様子をよく見て、急を要するときは、ためらわずに救急車を呼んでください。

■救急車活動状況



⑥歯が痛いときは

歯の痛さは、大の大人でも我慢できないほどつらいものです。そんなときに限って歯科医院が休みだったりしたら本当に泣きたくなります。

でも、だいじょうぶ。そういうときの救いの主が休日急患歯科診療所です。平成10年度には649人、1日当たり約9人のかたが休日急患歯科診療所を利用しました。今年の10月からは、日本大学松戸歯学部との連携により、歯が折れたり、あごの骨折などの重症患者の救急診療も可能になりました。診療は柏歯科医師会の会員が行っていますので、知り合いの歯医者さんと顔を合わせるかもしれませんね。



《休日急患歯科診療所》
 診療時間 日曜日・休日・年末年始 午前10時～午後4時
 場 所 柏市柏下73(健康管理センター内)
 電 話 64-8114
 診療科目 一般歯科

保健福祉課

休日・夜間に病気になったら

知っていますか、救急医療システム

日曜・祝日や夜間に、急に身体の具合が悪くなって困ったことはありませんか。柏市では、市民の皆さんが安心して生活できるように、休日・夜間の救急医療システムを整備しています。でも、その仕組みを十分に理解していないとせっかくの救急医療システムも活用することができません。大切なことは、普段から急に病気になったときに診てもらえる医療機関をきちんと知っておくことです。それでは、柏市の救急医療システムを紹介しましょう。

③バックアップも万全

「休日当番医や医療センターで、手術や入院が必要な場合でもだいじょうぶなの」と心配するかたもいるのではないのでしょうか。そういうときに登場するのが第二次応需待機病院です。

第二次応需待機病院には、入院施設があり、緊急の手術などに対応できる市内の7医療機関(別表)が指定されています。これらの医療機関は、休日当番医や医療センターから送られる患者の診療に当たります。こうした医療機関の連携と役割分担によるバックアップ体制が整っているから、私たちも安心して休日当番医や医療センターで受診することができるのです。

■第二次応需待機病院

名称	場 所	電話番号
岡田病院	末広町2-10	45-0121
柏厚生総合病院	あけぼの3丁目8-20	45-1111
柏市立柏病院	布施1-3	34-2000
田中農協病院	若柴110	31-4131
名戸ヶ谷病院	名戸ヶ谷687-4	67-8336
柏南病院	逆井1144	75-1811
深町病院	柏4丁目10-11	64-0111

④高度な医療もOK

とても難しい手術や治療が必要な場合はどうなるのでしょうか。そこで登場するのが第三次救急医療施設です。

第三次救急医療施設は、急病医療システムを支える要として、高度医療を提供できる大学病院などが指定されます。柏市では東京慈恵会医科大学附属柏病院(慈恵医大附属柏病院)と松戸市立病院がその役割を担っています。

このように初期救急医療から第三次救急医療まで、それぞれの医療機関が連携し、役割分担をすることで、柏市の救急医療システムが成り立っているのです。

《慈恵医大附属柏病院》
 場 所 柏市柏下163-1
 電話番号 64-1111

②休日当番医と医療センター



休日当番医制度は、「日曜日・休日・年末年始など、医療機関が休みで医療が受けられなくて不安だ」という市民の声を反映して昭和42年から開始されました。休日には市内2カ所の医療機関が診療を行っています。診療科目は、内科・小児科系とその他の科目の2種類。平成10年度には9,083人のかたが受診しています。1日当たりになると、約130人のかたが受診したことになります。当日の当番医はテレホンサービスで案内しています。毎回、医療機関と診療科目が変わるので、必ず電話で確認してからお出かけください。

医療センターは、夜間の急病に備えて昭和52年に開設されました。子どものいるかたなら、急な発熱や腹痛などで驚かされたことはありませんか。医療センターの患者は、その約7割が小児科で占められています。年中無休で診療している医療センターは、そういうかたたちの力強い味方です。もちろん大人のかたもOK。昨年度は3,958人、1日当たり約12人が診療に訪れています。

診療には柏地区医師会と柏市薬剤師会が協力してくれています。この機会に、急病で慌てることがないように医療センターの診療時間と診療科目・場所を確認しておきましょう。また、休日当番医の場所の確認には、「かしわ医療マップ」をご利用ください。

《休日当番医》
 診療時間 日曜日・休日・年末年始 午前9時～午後5時
 場 所 市内の医療機関2カ所(テレホンサービスで案内します)
 電 話 63-0119
 診療科目 内科・小児科系、その他(眼科・耳鼻科・皮膚科など)

《医療センター》
 診療時間 午後7時～10時
 場 所 柏市柏下73(健康管理センター内)
 電話番号 63-0119
 診療科目 小児科・内科
 ※午後10時以降は、テレホンサービス(63-0119)で当日の当番医を案内します



①救急医療システムって何?

「柏市内には、大学病院や救急病院があるから、いざというときでもだいじょうぶ」と思っていないですか。でも、休日は大学病院や救急病院も休診日です。救急車は緊急で重症な場合に呼ぶものから、タクシー代わりにむやみに利用するわけにはいきません。それでは、私たちはいったいどうしたらいいのでしょうか。

そこで登場するのが救急医療システムです。市内にはさまざまな医療機関があります。診療所から大学病院までその規模や役割も違います。これらの医療機関が、その機能に応じて役割分担をして作り上げたのが、柏市の救急医療システムです。

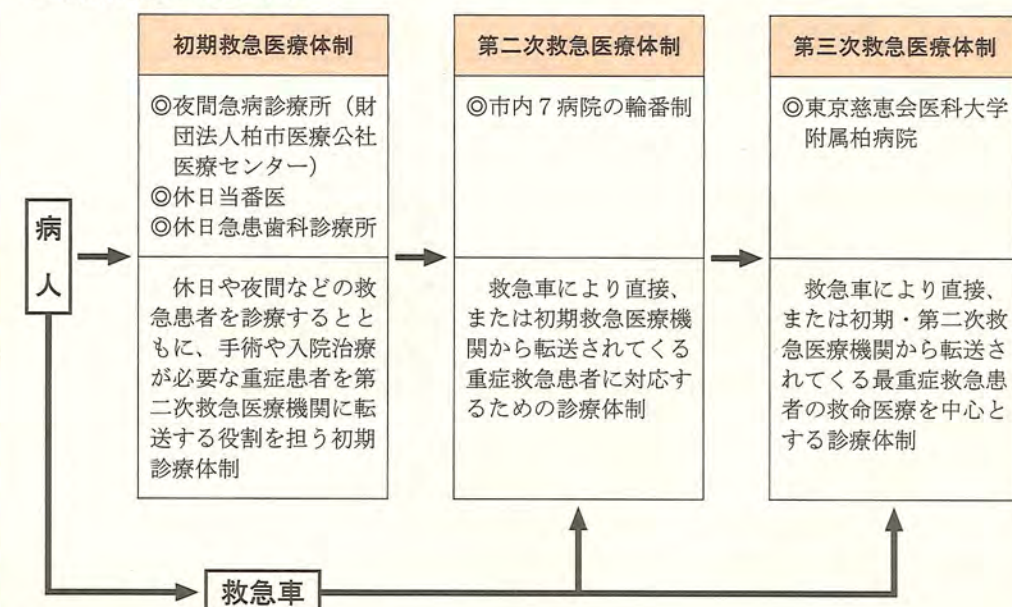


休日には休日当番医、夜間には夜間急病診療所(医療センター)で、だれでも診療を受けられます(初期救急医療・②参照)。そこで手術や入院が必要とされた場合は第二次応需待機病院へ送られます(第二次救急医療・③参照)。さらに高度な医療が必要な場合には第三次救急医療施設へ送られます(第三次救急医療・④参照)。

「最初から第二次・第三次救急医療にかかった方が早く治してもらえない」と考えるかたはいませんか。でも、ちょっと待ってください。休日当番医や医療センターでは、専門の医師が病人をいち早く診断し、急を要するときは第二次・第三次医療機関にスムーズに送れるシステムを完備しています。ですから、まずは休日当番医や医療センターで受診しましょう。

それでは、救急医療システムについて、もっと詳しく見てみましょう。

■救急医療システム図



情報館

市役所 ☎67-1111

※見出しが色刷りのものは市からのお知らせです

講座・講演

※①～③の問い合わせは健康推進課 ☎64-3333

②の会場は保健勤労会館(保健センター)①・③の費用は無料

①もぐもぐかみかみ教室

とき 10月20日(水)午後1時半～3時
ところ 教育福祉会館

対象 一歳三月ごろまでの乳幼児と保護者

内容 離乳食の作り方、試食・乳幼児栄養相談

用意する物 母子健康手帳・皿・スプーン

申し込み 当日、会場へ直接

②マタニティクッキング教室

とき 11月1日(月)午前10時半～午後1時

対象 妊婦(子ども連れ・夫婦・家族も可)※保育あり

内容 家族の健康づくりを目的とした調理実習

費用 六百元

用意する物 三角きん・エプロン・母子健康手帳・米半カップ

申し込み 健康推進課へ電

③糖尿病予防教室

とき 11月4日(木)午後1時半～4時

定員 先着四十人

用意する物 健康手帳

申し込み 10月18日(月)午前9時から、健康推進課へ電話で

④リフレッシュ・ライフ「エアロビクス・セミナー」

とき 11月9日(火)・11日(木)・16日(火)・18日(木)・30日(火)・12月9日(木)・16日(木)の午後7時～8時半(計七回)

対象 市内在住・在勤・在学中で十六歳以上の初心者のかた、三十人

内容 リズムに乗って楽しみながら運動をします

申し込み 往復はがきに「エアロビクス・セミナー希望」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号と返信面のあて先を書いて、〒277-8

⑤中高年のための筋力づくりとストレッチ講習会

とき 11月4日(水)・10日(水)・19日(金)午後6時半～8時半(計三回)

対象 市内在住・在勤の高年でスポーツ愛好者のかた

定員 先着三十人

内容 腹筋を使う動き、器具での筋力トレーニング、中高年に適したストレッチなど

用意する物 タオル・実技のできる服装等

申し込み 10月15日(金)午前9時から、体育課(市役所第二庁舎四階)へ電話か直

⑥女性教養講座

とき 11月11日～来年2月3日の毎週木曜日午前10時～正午(12月23日・30日、来年1月6日を除く、計十回)

対象 市内在住の成人女性

内容 女性の生き方・食と生活の講義、館外学習など

費用 二千元(館外学習費)

申し込み 往復はがきに「エアロビクス・セミナー希望」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号と返信面のあて先を書いて、〒277-8

⑦かな書道入門講座

とき 11月13日～来年2月5日の毎週土曜日午前10時～正午(12月25日、来年1月1日・8日を除く、計十回)

対象 市内在住のかた、先着三十人

費用 千円(教材費)

申し込み 10月19日(火)午前9時から、新富近隣センターへ直接

⑧ホームページ作成講座「情報化社会入門」

とき 10月26日(火)・27日(水)午前の部(午前9時半～午後0時半、午後の部(午後1時半～4時半)いずれか一回に参加を

対象 市内在住・在勤で、パソコンで文字入力のできるかた、各回十八人

内容 ワードを使った自己紹介用のホームページの作成

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

⑨男性料理教室

とき 11月6日・13日の各土曜日午前10時～午後4時(計二回)

対象 市内在住の成人男性

内容 魚を使った秋の献立

費用 千五百円(材料費)

申し込み 10月18日(月)午前9時から、西原近隣センターへ費用を添えて

聴覚障害者日曜教室

とき 11月14日(日)午後1時半～3時半

対象 聴覚障害のかた、先着三十人

内容 介護保険について学びます

費用 無料

申し込み 10月18日(月)午前9時から、身体障害者福祉センターへ電話・ファクスか直接

高齢者巡回介護教室

とき 10月31日(日)午後1時～5時

対象 市内在住・在勤の高齢者

内容 講演「痴ほうの原因・症状と介護」

費用 無料

申し込み 当日、会場へ直接

パナソニック教室・ビジネス基礎コース

とき 11月11日(木)・12日(金)午前10時～午後4時(計二回)

対象 市内在住・在勤の高齢者

内容 ワードを使った自己紹介用のホームページの作成

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

市民セミナー

とき 10月30日～12月11日の毎週土曜日午前10時～正午(11月13日を除く、計六回)

対象 市内在住・在勤のかた

内容 市民の生活に関する話題

費用 無料

申し込み 往復はがきに「市民セミナー」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号と返信面のあて先を書いて、〒277-8

不登校を考える親の集い

とき 10月22日(金)午前10時～正午

対象 市内在住・在勤で、不登校のお子さんの保護者、先着二十人

内容 不登校の子どもの進路をテーマに話し合います

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

ホームページ作成講座「情報化社会入門」

とき 10月26日(火)・27日(水)午前の部(午前9時半～午後0時半、午後の部(午後1時半～4時半)いずれか一回に参加を

対象 市内在住・在勤で、パソコンで文字入力のできるかた、各回十八人

内容 ワードを使った自己紹介用のホームページの作成

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

パソコン教室・ビジネス基礎コース

とき 11月11日(木)・12日(金)午前10時～午後4時(計二回)

対象 市内在住・在勤の高齢者

内容 ワードを使った自己紹介用のホームページの作成

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

聴覚障害者日曜教室

とき 11月14日(日)午後1時半～3時半

対象 聴覚障害のかた、先着三十人

内容 介護保険について学びます

費用 無料

申し込み 10月18日(月)午前9時から、身体障害者福祉センターへ電話・ファクスか直接

高齢者巡回介護教室

とき 10月31日(日)午後1時～5時

対象 市内在住・在勤の高齢者

内容 講演「痴ほうの原因・症状と介護」

費用 無料

申し込み 当日、会場へ直接

パナソニック教室・ビジネス基礎コース

とき 11月11日(木)・12日(金)午前10時～午後4時(計二回)

対象 市内在住・在勤の高齢者

内容 ワードを使った自己紹介用のホームページの作成

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

市民セミナー

とき 10月30日～12月11日の毎週土曜日午前10時～正午(11月13日を除く、計六回)

対象 市内在住・在勤のかた

内容 市民の生活に関する話題

費用 無料

申し込み 往復はがきに「市民セミナー」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号と返信面のあて先を書いて、〒277-8

不登校を考える親の集い

とき 10月22日(金)午前10時～正午

対象 市内在住・在勤で、不登校のお子さんの保護者、先着二十人

内容 不登校の子どもの進路をテーマに話し合います

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

ホームページ作成講座「情報化社会入門」

とき 10月26日(火)・27日(水)午前の部(午前9時半～午後0時半、午後の部(午後1時半～4時半)いずれか一回に参加を

対象 市内在住・在勤で、パソコンで文字入力のできるかた、各回十八人

内容 ワードを使った自己紹介用のホームページの作成

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

パソコン教室・ビジネス基礎コース

とき 11月11日(木)・12日(金)午前10時～午後4時(計二回)

対象 市内在住・在勤の高齢者

内容 ワードを使った自己紹介用のホームページの作成

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

聴覚障害者日曜教室

とき 11月14日(日)午後1時半～3時半

対象 聴覚障害のかた、先着三十人

内容 介護保険について学びます

費用 無料

申し込み 10月18日(月)午前9時から、身体障害者福祉センターへ電話・ファクスか直接

高齢者巡回介護教室

とき 10月31日(日)午後1時～5時

対象 市内在住・在勤の高齢者

内容 講演「痴ほうの原因・症状と介護」

費用 無料

申し込み 当日、会場へ直接

パナソニック教室・ビジネス基礎コース

とき 11月11日(木)・12日(金)午前10時～午後4時(計二回)

対象 市内在住・在勤の高齢者

内容 ワードを使った自己紹介用のホームページの作成

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

市民セミナー

とき 10月30日～12月11日の毎週土曜日午前10時～正午(11月13日を除く、計六回)

対象 市内在住・在勤のかた

内容 市民の生活に関する話題

費用 無料

申し込み 往復はがきに「市民セミナー」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号と返信面のあて先を書いて、〒277-8

不登校を考える親の集い

とき 10月22日(金)午前10時～正午

対象 市内在住・在勤で、不登校のお子さんの保護者、先着二十人

内容 不登校の子どもの進路をテーマに話し合います

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

ホームページ作成講座「情報化社会入門」

とき 10月26日(火)・27日(水)午前の部(午前9時半～午後0時半、午後の部(午後1時半～4時半)いずれか一回に参加を

対象 市内在住・在勤で、パソコンで文字入力のできるかた、各回十八人

内容 ワードを使った自己紹介用のホームページの作成

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

パソコン教室・ビジネス基礎コース

とき 11月11日(木)・12日(金)午前10時～午後4時(計二回)

対象 市内在住・在勤の高齢者

内容 ワードを使った自己紹介用のホームページの作成

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

聴覚障害者日曜教室

とき 11月14日(日)午後1時半～3時半

対象 聴覚障害のかた、先着三十人

内容 介護保険について学びます

費用 無料

申し込み 10月18日(月)午前9時から、身体障害者福祉センターへ電話・ファクスか直接

高齢者巡回介護教室

とき 10月31日(日)午後1時～5時

対象 市内在住・在勤の高齢者

内容 講演「痴ほうの原因・症状と介護」

費用 無料

申し込み 当日、会場へ直接

パナソニック教室・ビジネス基礎コース

とき 11月11日(木)・12日(金)午前10時～午後4時(計二回)

対象 市内在住・在勤の高齢者

内容 ワードを使った自己紹介用のホームページの作成

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

市民セミナー

とき 10月30日～12月11日の毎週土曜日午前10時～正午(11月13日を除く、計六回)

対象 市内在住・在勤のかた

内容 市民の生活に関する話題

費用 無料

申し込み 往復はがきに「市民セミナー」と明記し、住所・氏名・年齢・電話番号と返信面のあて先を書いて、〒277-8

不登校を考える親の集い

とき 10月22日(金)午前10時～正午

対象 市内在住・在勤で、不登校のお子さんの保護者、先着二十人

内容 不登校の子どもの進路をテーマに話し合います

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

ホームページ作成講座「情報化社会入門」

とき 10月26日(火)・27日(水)午前の部(午前9時半～午後0時半、午後の部(午後1時半～4時半)いずれか一回に参加を

対象 市内在住・在勤で、パソコンで文字入力のできるかた、各回十八人

内容 ワードを使った自己紹介用のホームページの作成

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

パソコン教室・ビジネス基礎コース

とき 11月11日(木)・12日(金)午前10時～午後4時(計二回)

対象 市内在住・在勤の高齢者

内容 ワードを使った自己紹介用のホームページの作成

費用 無料

申し込み 10月16日(土)午前10時から、永楽台児童センターへ電話か直接

聴覚障害者日曜教室

とき 11月14日(日)午後1時半～3時半

対象 聴覚障害のかた、先着三十人

内容 介護保険について学びます

費用 無料

申し込み 10月18日(月)午前9時から、身体障害者福祉センターへ電話・ファクスか直接

高齢者巡回介護教室

とき 10月31日(日)午後1時～5時

対象 市内在住・在勤の高齢者

内容 講演「痴ほうの原因・症状と介護」

費用 無料

申し込み 当日、会場へ直接

パナソニック教室・ビジネス基礎コース

とき 11月11日(木)・12日(金)午前10時～午後4時(計二回)

対象 市内在住・在勤の高齢者

お知らせ

「女性問題講座」企画運営委員を募集

とき 10月～11月の金曜日
のうちの三・四回

ところ 藤心近隣センター

対象 女性問題に関心のある成人のかた、先着五人

内容 来月1月から始まる女性問題講座の企画と運営

申し込み 10月18日(月)午前9時から、藤心近隣センターへ電話か直接

〒藤心近隣センター 676-3700

防火管理者講習会

とき 11月25日(木)・26日(金) 午前9時～午後5時(計二回)

ところ 柏駅東口サンサン

会場 柏駅東口サンサン

行政書士会無料相談

とき 10月16日(土) 午前10時～午後4時※雨天中止

ところ 柏駅東口サンサン

会場 柏駅東口サンサン

建築組合連合会柏支部工場の包丁研ぎ

とき 10月17日(日) 午前9時～午後3時※雨天決行

ところ 東急ストア増尾店

会場 東急ストア増尾店

私立幼稚園の入園準備金を貸し付け

対象 市内に一年以上居住している、身元が確実な連帯保証人がいるかた

返済方法 平成12年4月から十二カ月以内の割賦償還(無利子)

募集人数 十三人

貸し出し金額 入園児一人につき最高十万円

申し込み 10月18日(月)から学務課(市役所第二庁舎)

行政相談

10月17日(日)～23日(土)は行政相談週間です。柏市では、第一・第三火曜日午前10時～午後3時に相談室(市役所第二庁舎三階)で行っていますので、ご利用ください

園広報広聴課

子どもの広場

10月15分～11時15分

対象 幼児(保護者同伴)

注意する物 靴を入れる袋

①人形劇・ペープサート

とき 10月24日(日) 午前10時～11時

対象 幼児(保護者同伴)、先着百五十人

注意する物 靴を入れる袋

②人形劇・ボードビル

とき 10月29日(金) 午前10時～11時

対象 幼児(保護者同伴)

注意する物 靴を入れる袋

③人形劇・ボードビル

とき 10月26日(火) 午後3時半～4時20分

ところ 永楽台児童センター

対象 幼児～小学生、先着二百人

費用 無料

申し込み 当日、会場へ直

おはなし会

とき 10月26日(火) 午後3時半～4時20分

ところ 永楽台児童センター

対象 幼児～小学生、先着二百人

費用 無料

申し込み 当日、会場へ直

市内小・中学校技術・家庭科作品展

とき 10月30日(土) 午後1時～4時、31日(日) 午前9時半～午後4時

ところ 旭東小・柏八小

内容 小・中学生が授業で製作した金工・木工・被服等の作品の展示

園教職員課

保健勤労会館

ところ 保健勤労会館

内容 講演「環境ホルモンと健康、シンポジウム「統一・電話番号と返信面」の手賀沼浄化のために私たちに何ができるか、手賀沼ランナーズにひとことアドバイス「膝に用心」

費用 無料

申し込み 当日、会場へ直

柏の葉小・中映画会

とき 11月13日(土) 午後4時～8時

ところ 教育福祉会館

対象 市内在住・在勤・在学のかた、四十五人

内容 望遠鏡で土星や秋の星座などを観察します※天候不良のときはプラネタリウム

費用 無料

申し込み 視聴覚ライブラリーへ電話か直接

〒藤心近隣センター 676-3700

手賀沼環境シンポジウム

とき 10月30日(土) 午後3時～6時

ところ 東葛飾地域市民センター

内容 トークショー「キネマのせかい」・映画「幻の光」

費用 無料

申し込み 往復はがきに

代替時間外保育士

対象 五十五歳くらいまでのかた

勤務場所 旭町保育園・豊町保育園

勤務時間 月曜～金曜日 午前7時～9時半・午後4時半～7時、土曜日 午前7時～8時半・正午～午後7時

賃金(時給) 有資格者 9百十円、無資格者 8百七

申し込み 写真をはった履歴書・印鑑・資格のあるかたは資格証明書の写しを持って、10月25日(月)までに、各保育園へ直

求 人

5・高野台保育園 33-6460

60

時間外保育士

対象 五十五歳くらいまでのかた

勤務場所 旭町保育園・豊町保育園

勤務時間 月曜～金曜日 午前7時～9時半・午後4時半～7時、土曜日 午前7時～8時半・正午～午後7時

賃金(時給) 有資格者 9百十円、無資格者 8百七

申し込み 写真をはった履歴書・印鑑・資格のあるかたは資格証明書の写しを持って、10月25日(月)までに、各保育園へ直

催し

6時半～8時20分

ところ アミューゼ柏

定員 先着四百人

内容 聴覚・知的障害を併せ持つ少女の自立を描いたアニメ映画(字幕つき)

入場料 千円

入場券の販売 柏中央ライオンズクラブ事務局へ電話で

〒藤心近隣センター 676-3700

星を見る会

とき 11月13日(土) 午後6時～8時

ところ 教育福祉会館

対象 市内在住・在勤・在学のかた、四十五人

内容 望遠鏡で土星や秋の星座などを観察します※天候不良のときはプラネタリウム

費用 無料

申し込み 視聴覚ライブラリーへ電話か直接

〒藤心近隣センター 676-3700

映画「どんぐりの家」

とき 11月12日(金) 午後

対象 東葛飾地域に在住の

行政相談

10月17日(日)～23日(土)は行政相談週間です。柏市では、第一・第三火曜日午前10時～午後3時に相談室(市役所第二庁舎三階)で行っていますので、ご利用ください

園広報広聴課

子どもの広場

10月15分～11時15分

対象 幼児(保護者同伴)

注意する物 靴を入れる袋

①人形劇・ペープサート

とき 10月24日(日) 午前10時～11時

対象 幼児(保護者同伴)、先着百五十人

注意する物 靴を入れる袋

②人形劇・ボードビル

とき 10月29日(金) 午前10時～11時

対象 幼児(保護者同伴)

注意する物 靴を入れる袋

③人形劇・ボードビル

とき 10月26日(火) 午後3時半～4時20分

ところ 永楽台児童センター

対象 幼児～小学生、先着二百人

費用 無料

申し込み 当日、会場へ直

おはなし会

とき 10月26日(火) 午後3時半～4時20分

ところ 永楽台児童センター

対象 幼児～小学生、先着二百人

費用 無料

申し込み 当日、会場へ直

保健勤労会館

ところ 保健勤労会館

内容 講演「環境ホルモンと健康、シンポジウム「統一・電話番号と返信面」の手賀沼浄化のために私たちに何ができるか、手賀沼ランナーズにひとことアドバイス「膝に用心」

費用 無料

申し込み 当日、会場へ直

柏の葉小・中映画会

とき 11月13日(土) 午後4時～8時

ところ 教育福祉会館

対象 市内在住・在勤・在学のかた、四十五人

内容 望遠鏡で土星や秋の星座などを観察します※天候不良のときはプラネタリウム

費用 無料

申し込み 視聴覚ライブラリーへ電話か直接

〒藤心近隣センター 676-3700

手賀沼環境シンポジウム

とき 10月30日(土) 午後3時～6時

ところ 東葛飾地域市民センター

内容 トークショー「キネマのせかい」・映画「幻の光」

費用 無料

申し込み 往復はがきに

代替時間外保育士

対象 五十五歳くらいまでのかた

勤務場所 旭町保育園・豊町保育園

勤務時間 月曜～金曜日 午前7時～9時半・午後4時半～7時、土曜日 午前7時～8時半・正午～午後7時

賃金(時給) 有資格者 9百十円、無資格者 8百七

申し込み 写真をはった履歴書・印鑑・資格のあるかたは資格証明書の写しを持って、10月25日(月)までに、各保育園へ直

求 人

5・高野台保育園 33-6460

60

時間外保育士

対象 五十五歳くらいまでのかた

勤務場所 旭町保育園・豊町保育園

勤務時間 月曜～金曜日 午前7時～9時半・午後4時半～7時、土曜日 午前7時～8時半・正午～午後7時

賃金(時給) 有資格者 9百十円、無資格者 8百七

申し込み 写真をはった履歴書・印鑑・資格のあるかたは資格証明書の写しを持って、10月25日(月)までに、各保育園へ直

催し

6時半～8時20分

ところ アミューゼ柏

定員 先着四百人

内容 聴覚・知的障害を併せ持つ少女の自立を描いたアニメ映画(字幕つき)

入場料 千円

入場券の販売 柏中央ライオンズクラブ事務局へ電話で

〒藤心近隣センター 676-3700

星を見る会

とき 11月13日(土) 午後6時～8時

ところ 教育福祉会館

対象 市内在住・在勤・在学のかた、四十五人

内容 望遠鏡で土星や秋の星座などを観察します※天候不良のときはプラネタリウム

費用 無料

申し込み 視聴覚ライブラリーへ電話か直接

〒藤心近隣センター 676-3700

手賀沼環境シンポジウム

とき 10月30日(土) 午後3時～6時

ところ 東葛飾地域市民センター

内容 トークショー「キネマのせかい」・映画「幻の光」

費用 無料

申し込み 往復はがきに

代替時間外保育士

対象 五十五歳くらいまでのかた

勤務場所 旭町保育園・豊町保育園

勤務時間 月曜～金曜日 午前7時～9時半・午後4時半～7時、土曜日 午前7時～8時半・正午～午後7時

賃金(時給) 有資格者 9百十円、無資格者 8百七

申し込み 写真をはった履歴書・印鑑・資格のあるかたは資格証明書の写しを持って、10月25日(月)までに、各保育園へ直

求 人

5・高野台保育園 33-6460

60

時間外保育士

対象 五十五歳くらいまでのかた

勤務場所 旭町保育園・豊町保育園

勤務時間 月曜～金曜日 午前7時～9時半・午後4時半～7時、土曜日 午前7時～8時半・正午～午後7時

賃金(時給) 有資格者 9百十円、無資格者 8百七

申し込み 写真をはった履歴書・印鑑・資格のあるかたは資格証明書の写しを持って、10月25日(月)までに、各保育園へ直

催し

6時半～8時20分

ところ アミューゼ柏

定員 先着四百人

内容 聴覚・知的障害を併せ持つ少女の自立を描いたアニメ映画(字幕つき)

入場料 千円

入場券の販売 柏中央ライオンズクラブ事務局へ電話で

〒藤心近隣センター 676-3700

星を見る会

とき 11月13日(土) 午後6時～8時

ところ 教育福祉会館

対象 市内在住・在勤・在学のかた、四十五人

内容 望遠鏡で土星や秋の星座などを観察します※天候不良のときはプラネタリウム

費用 無料

申し込み 視聴覚ライブラリーへ電話か直接

〒藤心近隣センター 676-3700

手賀沼環境シンポジウム

とき 10月30日(土) 午後3時～6時

ところ 東葛飾地域市民センター

内容 トークショー「キネマのせかい」・映画「幻の光」

費用 無料

申し込み 往復はがきに

代替時間外保育士

対象 五十五歳くらいまでのかた

勤務場所 旭町保育園・豊町保育園

勤務時間 月曜～金曜日 午前7時～9時半・午後4時半～7時、土曜日 午前7時～8時半・正午～午後7時

賃金(時給) 有資格者 9百十円、無資格者 8百七

申し込み 写真をはった履歴書・印鑑・資格のあるかたは資格証明書の写しを持って、10月25日(月)までに、各保育園へ直

求 人

5・高野台保育園 33-6460

60

時間外保育士

対象 五十五歳くらいまでのかた

勤務場所 旭町保育園・豊町保育園

勤務時間 月曜～金曜日 午前7時～9時半・午後4時半～7時、土曜日 午前7時～8時半・正午～午後7時

賃金(時給) 有資格者 9百十円、無資格者 8百七

申し込み 写真をはった履歴書・印鑑・資格のあるかたは資格証明書の写しを持って、10月25日(月)までに、各保育園へ直

催し

6時半～8時20分

ところ アミューゼ柏

定員 先着四百人

内容 聴覚・知的障害を併せ持つ少女の自立を描いたアニメ映画(字幕つき)

入場料 千円

入場券の販売 柏中央ライオンズクラブ事務局へ電話で

〒藤心近隣センター 676-3700

星を見る会

とき 11月13日(土) 午後6時～8時

ところ 教育福祉会館

対象 市内在住・在勤・在学のかた、四十五人

内容 望遠鏡で土星や秋の星座などを観察します※天候不良のときはプラネタリウム

費用 無料

申し込み 視聴覚ライブラリーへ電話か直接

〒藤心近隣センター 676-3700

手賀沼環境シンポジウム

とき 10月30日(土) 午後3時～6時

ところ 東葛飾地域市民センター

内容 トークショー「キネマのせかい」・映画「幻の光」

費用 無料

申し込み 往復はがきに

代替時間外保育士

対象 五十五歳くらいまでのかた

勤務場所 旭町保育園・豊町保育園

勤務時間 月曜～金曜日 午前7時～9時半・午後4時半～7時、土曜日 午前7時～8時半・正午～午後7時

賃金(時給) 有資格者 9百十円、無資格者 8百七

申し込み 写真をはった履歴書・印鑑・資格のあるかたは資格証明書の写しを持って、10月25日(月)までに、各保育園へ直

求 人

5・高野台保育園 33-6460

60

時間外保育士

対象 五十五歳くらいまでのかた

勤務場所 旭町保育園・豊町保育園

勤務時間 月曜～金曜日 午前7時～9時半・午後4時半～7時、土曜日 午前7時～8時半・正午～午後7時

賃金(時給) 有資格者 9百十円、無資格者 8百七

申し込み 写真をはった履歴書・印鑑・資格のあるかたは資格証明書の写しを持って、10月25日(月)までに、各保育園へ直

催し

6時半～8時20分

ところ アミューゼ柏

定員 先着四百人

内容 聴覚・知的障害を併せ持つ少女の自立を描いたアニメ映画(字幕つき)

入場料 千円

入場券の販売 柏中央ライオンズクラブ事務局へ電話で

〒藤心近隣センター 676-3700

星を見る会

とき 11月13日(土) 午後6時～8時

ところ 教育福祉会館

対象 市内在住・在勤・在学のかた、四十五人

内容 望遠鏡で土星や秋の星座などを観察します※天候不良のときはプラネタリウム

費用 無料

申し込み 視聴覚ライブラリーへ電話か直接

〒藤心近隣センター 676-3700

手賀沼環境シンポジウム

とき 10月30日(土) 午後3時～6時

ところ 東葛飾地域市民センター

内容 トークショー「キネマのせかい」・映画「幻の光」

費用 無料

申し込み 往復はがきに

代替時間外保育士

対象 五十五歳くらいまでのかた

勤務場所 旭町保育園・豊町保育園

勤務時間 月曜～金曜日 午前7時～9時半・午後4時半～7時、土曜日 午前7時～8時半・正午～午後7時

賃金(時給) 有資格者 9百十円、無資格者 8百七

申し込み 写真をはった履歴書・印鑑・資格のあるかたは資格証明書の写しを持って、10月25日(月)までに、各保育園へ直

おみやげにもいいね 「かしわ工房」販売開始

「柏ふるさと産品「かしわ工房」の店頭販売が10月から始まり、柏市とうち柏高島屋でそれぞれ特設販売が行われました。現在は、フロックス(ファミリかしわ三階)と柏高島屋(タワ)館地下一階で常設販売されています。かしわ工房は柏(Kashiwa)の「K」をあしらったロゴマークが目印。ウインナーやパスタ、梅干し、アイスクリーム、お菓子などを、バラエティに富んだ十品をお試しください。



柏市の木：カシワ 鳥：オナガ 花：シバザクラ/カタクリ



草の字のれん(1970年)

芹沢銈介の世界④

「芹沢銈介一文字展」

来年1月16日(日)までの午前9時半～午後5時(休館日は毎週月曜日、年末年始。月曜日が祝日の場合は、その翌日)

11月3日(水)は入場無料です

市立砂川美術工芸館 柏市柏260 ☎64-6413

花々が秋の競演

あけぼの山のコスモス & 四季の丘のヒガンバナ



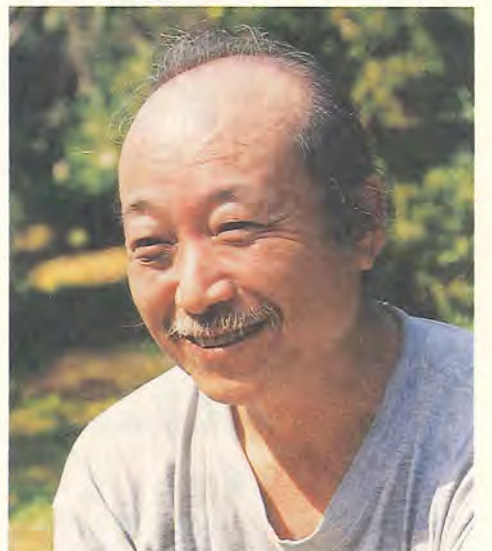
あけぼの山農業公園のコスモスが咲き、すっかり秋の装いになりました(写真右・10月10日撮影)。

風車前の広場では、サルビアやマリーゴールドも華やかな色を競っています。また、豊四季台団地そばの四季の丘湧水(ゆうすい)では、ヒガンバナが満開になりました。この湧水を守る活動をしている「湧遊会」の皆さんが植えたもの。メンバーのかたがたは、花のじゅうたんを前に湧水を沸かして入れたコーヒーを飲み、優雅な時間を過ごしていました(10月1日撮影)。



ずっと続けるきっかけに——。10月2日にアミュゼ柏で、生涯学習フェスティバルが開かれました。日ごろから生涯学習ボランティアとして活躍している皆さんが、マジックや太極拳、手芸など、それぞれの特技を生かしたイベントを開催。淡彩スケッチを体験したかたからは、「私も始めてみたくまりました」という声も。

私も始めてみようかな 生涯学習フェスティバル



「さかいね・下田の森自然公園友の会」代表
かい やま ひで あき
貝山 秀明さん



米作りには地元の小学生が参加。11月下旬には「里山まつり」が開かれる

里山の復元に汗をかく

今年5月にオープンした自然公園「酒井根下田(しただ)の森」に造られた田んぼで、小学生たちが稲刈りを行っている。「わあ、カエル!」と悲鳴や歓声が上がる。下田の森は、私有の田んぼだったところを市が公園として整備したのだが、実際に管理しているのは地元の方だ。以前から森の自然を守ろうと活動していた「さかいね・下田の森自然公園友の会」のメンバーが中心になっており、その代表の一人を務める。貝山さんたちが目指すのは、里山の復元だ。「里山」とは、ただ自然のままの山があるのではなく、そこに人間の農作業的なかわりがある、昔の農村のような風景だ。田畑があることで、生態系がきめ細やかで豊かになるといえる。「それに、農作業があると、自然と人のかかわりだけでなく、人と人とのつながりも生まれます。そんな地域の核としての公園にしたいと思っているんです。」

まだ私有地だったころに、友の会が竹の伐採をする人を募集したことがあった。「カレイライスが振る舞われるって言うんで」と照れるが、「以前からこがが一番身近な自然だったので、何かできることがあれば」と参加。これが活動のきっかけとなった。

貝山さんは現役サラリーマン。休日の時間を割いての参加だが、汗だくで子どもに囲まれている表情には満足感が見える。「こがでは素直でいられます。義務感はないですね。もつと多くの人に気軽に参加してもらいたいし、そうできるようにしていきたい。」

見上げると、秋空にトンボの群れが飛び交っている。森には里山のシンボルともいえるフクロウがすんでおり、実際に出会って感動したこともあるという。「こがの生態系が育っていくのを見るのは楽しみです」。趣味の登山をする時間がないのが「ちよつと不満」と笑うが、身近な里山を愛する仲間との活動は着々と成果を上げている。

酒井根在住。五十八歳。妻、息子の三人家族。